

LGD9100-T3A3
N0220-031021

品番 LGD9100 LGD9101 LGD9102

ランプは別売です。適合ランプは 裏表紙「仕様」をご参照ください。

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1 ページ)を必ずお読みください。この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。
LEDフラットランプには、取扱説明書(保証書付)が付属されております。LEDフラットランプの取り扱いや保証とアフターサービスについては、LEDフラットランプ付属の取扱説明書をご確認ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

- 異常を感じた場合や、ランプを交換しても点灯しない場合は、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



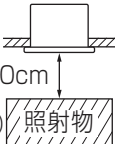
分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

- 照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように注意する
守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



(ドア・家具・布などの可燃物)



禁止

- アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下により破損し、落下するおそれがあります。

- ランプは適合のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

注意

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。



禁止

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

- ◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない

火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。



必ず守る

- ランプ交換、お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。



接触禁止

- 器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない

やけどの原因となることがあります。

- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客さまにお渡しください。
 ■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■天井

●次のような場所には取り付けない

火災、落下によるけが、天井材破損のおそれがあります。

- ・強度のない薄い天井面
- ・ロックウールなどのやわらかい天井面
- ・傾斜角55度を超える天井面

- ◎この器具は水平天井面埋め込み専用です。
- ◎石膏ボード(9mm以上)に取り付けできます。

●特殊な断熱・遮音・防音施工された天井には取り付けない

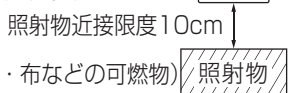
過熱して火災のおそれがあります。

日本照明工業会SB・SGI・SG形適合品
 マット敷工法 ブローイング工法



●照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように考慮して取り付ける

守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



●本体を埋込穴に確実に押し込む

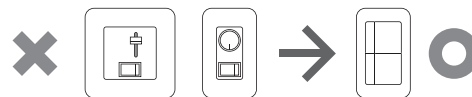
押し込みが不十分な場合、ガタツキ、器具落下してけがのおそれがあります。

■壁スイッチ

●適合するスイッチ、ライトコントロールを使用する

指定以外のスイッチ、ライトコントロールと組み合わせると、火災のおそれがあります。

【調光器非対応タイプ】のランプを使用の場合
 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、
 入切用(ON/OFF)スイッチに交換する。



◎調光器の取り外しが必要です。

【調光器対応タイプ】のランプを使用の場合
 ご使用するランプの起動方式に適合した当社製
 ライトコントロールを使用する。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●電源線は端子台カバーの上から端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む

端子台カバー外れや差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

●送り総容量は4A以下にする(照明器具専用)

火災のおそれがあります。

●屋内配線の電源、ケーブルなどは器具に接触させない

火災のおそれがあります。



禁止



必ず守る



必ず守る



必ず守る



禁止

注意



水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。

◎レンジなど温度の高くなるものの上に取り付けしないでください。



必ず守る

●器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する

けがのおそれがあります。

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ON/OFFで使用する場合
当社製壁スイッチ品番WT5001、WT5002、WT50519、WT50529使用の場合は、スイッチ1個につき16台まで使用可能です。上記以外のスイッチは8台まででご使用ください。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個まででご使用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)
- かってにスイッチなど高機能スイッチを使用する場合は、ご使用するランプの起動方式に適合した当社製スイッチを使用し、接続方法はスイッチの取扱説明書に従ってください。
高機能スイッチの適合および接続台数は、以下のWebサイトよりご確認ください。
■高機能スイッチのLED照明器具接続台数表
https://www2.panasonic.biz/ls/densetsu/haisen/switch_concent/pdf/daisu.pdf
- 照明器具の送り総容量（照明器具専用）は4A以下です。ご使用されるスイッチなどにより総容量が制限される場合があります。スイッチなど、最大負荷および、接続可能台数をご確認いただき、その範囲内でご使用ください。

【調光器対応タイプのランプをライトコントロールと接続して使用する場合】

- ご使用するランプの起動方式に適合の当社製ライトコントロールをご使用ください。
- 接続方法は、ライトコントロールの取扱説明書に従ってください。
ライトコントロールの適合および接続台数は、以下のWebサイトよりご確認ください。
■調光スイッチの調光可能型LED照明器具（LED電球を含む）接続台数表
<https://www2.panasonic.biz/ls/densetsu/haisen/keikaku/tekigo/tekigo.pdf>

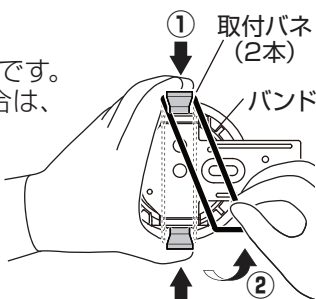
各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

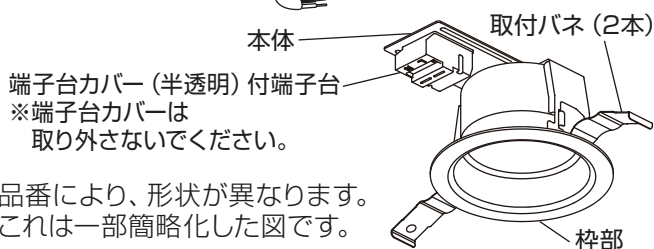
取り付け前のご注意

- ・埋込高さは70mm以上必要です。
- ・表面に凹凸のある天井の場合は、気密性が損なわれないよう、平面に仕上げてください。
- ・器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。
- ・バンドを外してください。

- ① 取付バネ（2本）を右図のように矢印の方向へ押しながら
- ② バンドを外す。



2 電源線



- ※品番により、形状が異なります。
- ※これは一部簡略化した図です。

1 天井に埋込穴をあける

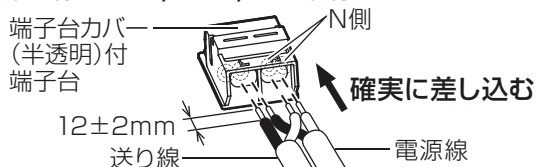
- ・下記寸法の穴をあける

天井の厚さ	埋込穴寸法
5mm以上 25mm以下	φ100±1mm

- ※指定寸法でない場合、すき間が空き、気密性が保たれないおそれがあります。精度よく穴をあけるために、ダウンライトカッターの使用をおすすめします。

2 端子台に電源線を接続する

- ・電源線は端子台カバーの上から端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む。
- ・適合電線：VVFφ1.6、φ2.0単線



2 端子台に電源線を接続する（つづき）

電源線の取り外し方は、マイナスドライバーなどで解除ボタンを押しながら電源線を引き抜く。

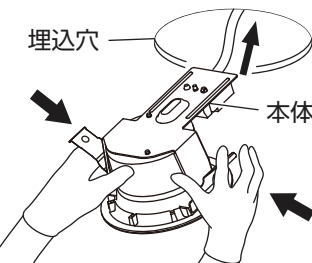


3 本体を埋込穴に取り付ける

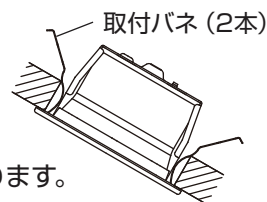
- 取付バネ（2本）を押さえながら、端子台側から埋込穴へ押し込む。

注意

石膏ボードから器具を取り外す場合は、天井材の破損にご注意ください。枠部をゆっくり引き下げ、取付バネを押し曲げながら取り外してください。取り外しに不備があると、天井材が破損することがあります。

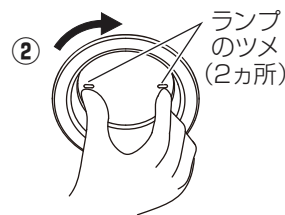
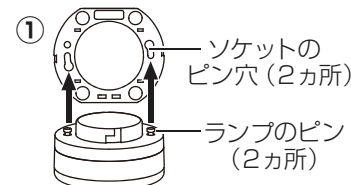


- 傾斜天井に取り付ける場合は、傾斜方向の上下に取付バネがくるように取り付けてください。右図以外の方向で取り付けた場合、器具ズレ、ガタツキの原因となることがあります。



4 ソケットにランプを取り付ける

- ① ソケットのピン穴にランプのピンを入れる。
- ② ランプのツメに指を引っ掛け、カチッと音がするまで矢印方向に回して、確実に取り付ける。（回転角度約15°）



注意

ランプを取り付ける場合、ランプから手を離さないでください。落下によりケガのおそれがあります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
 - 交換ランプは、取り外したランプの背面表示を確認ください。
 - 交換用ランプはパナソニック製ランプを推奨します。同じ種類、ワット数のランプでおすすめ以外のものを使用された場合、短寿命・故障の原因となることがあります。また、保証の対象外となります。
 - ご使用以外のランプに交換される場合は、器具に適合するランプであることを確認ください。適合するランプは、適合ランプ表を確認ください。
- ご使用のスイッチ、ライトコントロールとの適合も合わせて必ず確認ください。

ランプの取り外し方法

- ランプのツメに指を引っ掛け、カチッと音がするまで矢印方向に回す。(回転角度約15°)

注意 ランプを取り外す場合、ランプから手を離さないでください。落下によりケガのおそれがあります。

※ランプ取り付け方は、「各部のなまえと取り付けかた」3ページ **4** をご覧ください。



お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- ランプはパナソニック製のため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- ランプを交換しても点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ランプの機能に関するお取り扱いや仕様は、ランプの取扱説明書をご確認ください。

【調光器対応タイプのランプ使用時の留意点】

- ランプ(調光対応)の取扱説明書、ライトコントロールの取扱説明書をご確認ください。
- 調光状態でドライヤー、エアコン、電子レンジ、瞬間暖房便座などをお使いになると、電圧低下などにより、わずかに明るさが変化することがあります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

本体の品番をご確認いただき、品番にチェックしてください

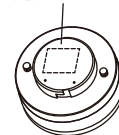
本体品番	枠色	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	口金
<input type="checkbox"/> LGD9100	ホワイトつや消し	AC100V	50/60Hz共用	※ 8.4W	※ 0.15A	GX53-1
<input type="checkbox"/> LGD9101	ブラックつや消し					
<input type="checkbox"/> LGD9102	透明つや消し					

※消費電力、入力電流は組み合わせ可能な最大定格のランプを使用した場合です。

■適合ランプ表

適合ランプ(別売) LDF8まで	
LEDフラットランプφ70 口金:GX53-1 外径:70mm	LLD (2000・4000・2000M・4000M) (L・V・N) (CE1・CB1)
	LLD (2020・3020・2020M・3020M) (L・V・N) (CE1・CB1)
	LLD (2000・4000) (1・2・3・4・5) CQ1
	LLD (2000・2020・3000・3020) CU1

ランプ
背面表示



- ランプの寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)ランプの寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
- ランプ、および器具本体の取扱説明書をよくお読みください。
- ランプの取扱説明書には保証書が付いております。大切に保管してください。
- ランプの種類はランプの背面表示でご確認ください。
- 使用ランプと異なるランプと交換される場合、壁スイッチやライトコントロールなどの適合を必ず確認のうえ交換してください。
- 最新の適合ランプ情報は、Webサイトをご参照ください。

■LEDフラットランプ適合サイト

<https://www2.panasonic.biz/lis/lighting/home/tools/search/flat-lamp/>



パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2020 - 2021